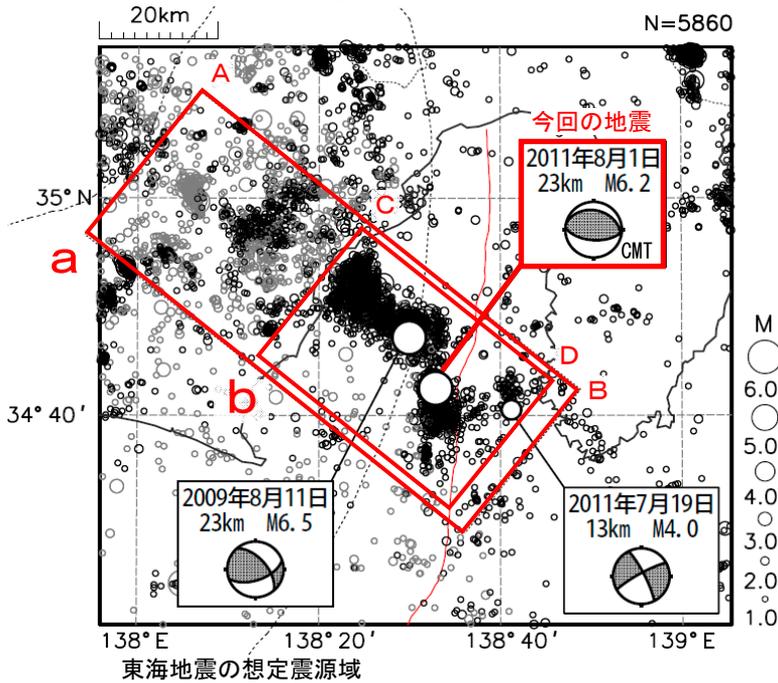


8月1日 駿河湾の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2011年8月31日、 $M \geq 1.0$ 、深さ0~50km)
深さ25km以浅の地震を濃く、それより深い地震を薄く表示。

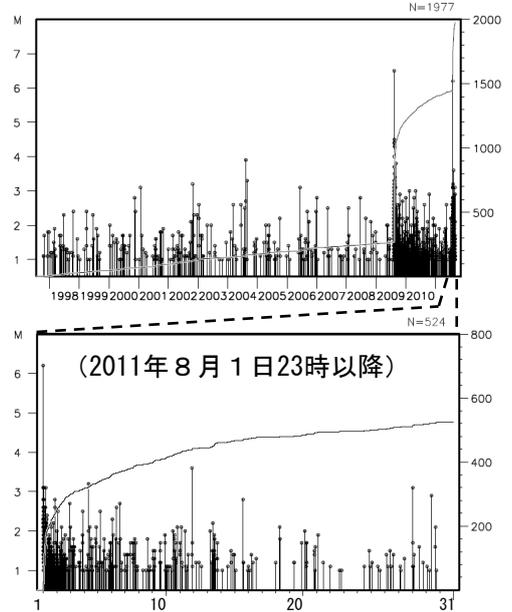


8月1日23時58分に駿河湾の深さ23kmでM6.2の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレート内で発生した地震である。この地震により、負傷者13人、住家一部損壊15棟などの被害が生じた (静岡県による)。2日05時までに震度1を観測した余震が4回発生したが、余震活動は次第に減衰している。

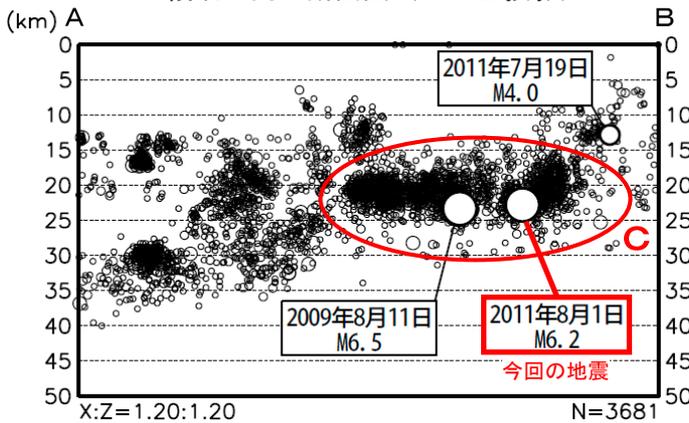
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域c) では、2009年8月11日にM6.5の地震 (最大震度6弱) が発生し、死者1人、負傷者319人などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域d) では、M6.0以上の地震が時々発生している。

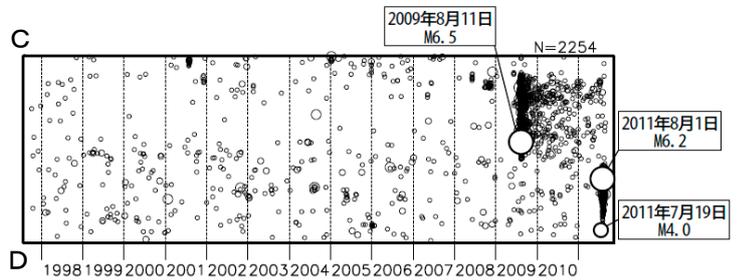
領域c内の地震活動経過図、回数積算図



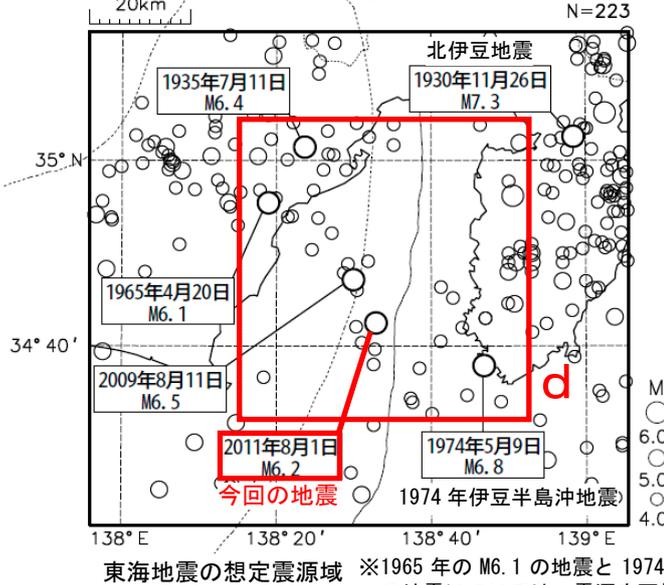
領域a内の断面図 (A-B投影)



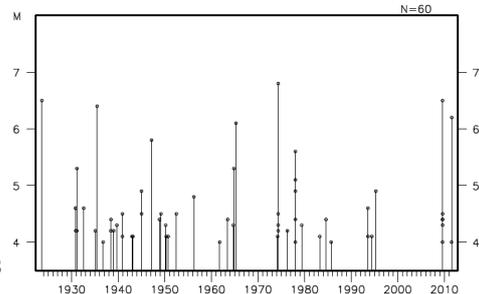
領域b内の時空間分布図 (C-D投影)



震央分布図 (1923年8月1日~2011年8月31日、 $M \geq 4.0$ 、深さ0~50km)



領域d内の地震活動経過図



東海地震の想定震源域 ※1965年のM6.1の地震と1974年のM6.8の地震については、震源を再精査した。